

# 鋼板用弾性エポキシ樹脂系接着剤 B O メジコン # 1 0 0

ビーオーケミカル株式会社

## 1. 特 長

- (1) 鋼板・コンクリート・アスファルトなどに対して接着力に優れています。
- (2) 弾性エポキシ樹脂系で、外部からの耐衝撃性に優れています。
- (3) ヘラ、コテによる塗り広げ作業性に優れています。
- (4) 無溶剤タイプで、有機溶剤による中毒の危険性がありません。

## 2. 性 状

	外 観	配合比 (重量比)	密度 (23 )	可使時間 (100g / 23 )	硬化時間 (23 )
主 剤	白色 ペースト液状	1	1.4	30 分	24 時間
硬化剤	黒色 ペースト液状	1			

## 3. 性 能

試験項目		試験結果	試験方法
接着強さ	コンクリート	2.0 N / mm <sup>2</sup> 以上	建研式
	アスファルト合材	1.5 N / mm <sup>2</sup> 以上	建研式
	引張せん断接着強度 鉄板	10.0 N / mm <sup>2</sup> 以上	JIS K 6850
	鉄板 (プラスト鋼板)	5.0 N / mm <sup>2</sup> 以上	アドヒージョン
	ステンレス (304-2B)	3.0 N / mm <sup>2</sup> 以上	アドヒージョン
	アルミ (A1050P)	3.0 N / mm <sup>2</sup> 以上	アドヒージョン
	溶融亜鉛メッキ鋼板	5.0 N / mm <sup>2</sup> 以上	アドヒージョン
	塩ビ	2.0 N / mm <sup>2</sup> 以上	アドヒージョン
圧縮強度		50 N / mm <sup>2</sup> 以上	JIS K 7181
引張強度		7 N / mm <sup>2</sup> 以上	JIS K 7113
伸び率		50 % 以上	JIS K 7113

基材破断

#### 4. 用途

- (1) コンクリート・アスファルト舗装面の鋼板の接着
- (2) コンクリート構造物と鉄構造物のように熱膨張率が異なる構造物間の充填・接着

#### 5. 使用上の注意事項

- (1) 接着面のゴミ、油分、泥等を除去して下さい。
- (2) 主剤、硬化剤を混合したものは、可使時間内に使用して下さい。
- (3) 使用後の工具等は、硬化する前に専用シンナーで洗浄して下さい。
- (4) 取り扱い中は皮膚等に触れないようにし、保護具等を着用して下さい。
- (5) 取り扱い中に皮膚等に付着した時は、直ちにきれいな布等で拭き取り、石鹼水でよく洗い落として下さい。
- (6) 保管は、直射日光のあたる場所や湿気の高い場所を避け、よくフタをし、40度以下の一定の場所を定めて下さい。
- (7) 子供の手の届かないところに保管して下さい。

#### 6. 容量

8kgセット (主剤4kg 硬化剤4kg)